

他ではできない改革の実績!!

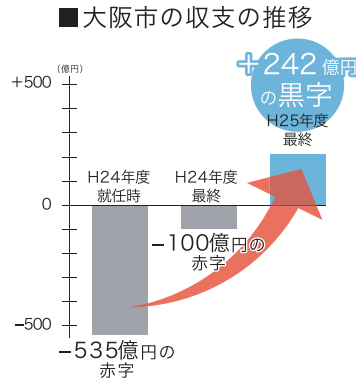
大阪維新の会による大阪府改革の取り組みを紹介します。

わずか2年で赤字から黒字へ!

-535億円の赤字
→ **+242億**円の黒字へ

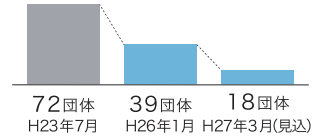
次世代に負担を先送りしないように財政再建を進めました。

また、平成24年から3年間で、市政改革プラン379億円の効果額を達成。(目標達成率95%)

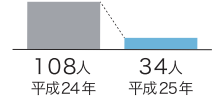


公務員の天下りを全面禁止! ※ 日本初!

外郭団体を4分の1に削減。
72団体 → **18**団体へ
(H23年7月) (H27年3月(見込))



外郭団体・その子法人への市OB
(課長代理級以上)
再就職者数は... 約 **70%** 減少



大阪の次世代に約5倍の投資!

子育て・教育に関する政策的予算を大幅に増やしました。

67億円 → **369億円**

次世代の大阪の成長を支える取組み

- 中学校給食の実施
- 小中学校普通教室エアコン設置
- こども医療費助成の拡充 (中学校修了まで) など



市政改革プラン、95%達成!

約394億円の削減計画^{※1}のうち、

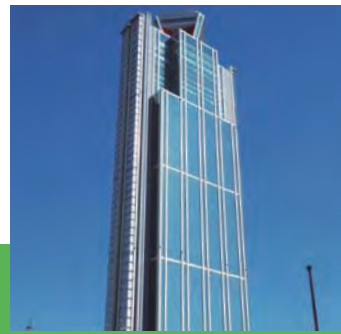
すでに **379億円** の削減を達成。

H26年度効果額は、約 **211億円**。
以降、毎年約211億円の効果が継続。

※1...H24年度からH26年度予算案まで

役割分担で二重行政の解消!!

大阪市が巨大すぎるゆえに、莫大な税金の無駄遣いがなされてきた!



テクノポート大阪WTC

事業名	総事業費等	現状(損失額・破たん処理等)
阿倍野再開発事業	4,800億円	大阪市財政悪化の最大の要因
ワールドトレードセンター(WTC)	1,193億円	大阪府に86億円で譲渡
アジア太平洋トレードセンター(ATC)	3,065億円	平成16年に特定調停(いわゆる破たん)
港町開発センター(MDC)	1,059億円	平成16年に特定調停(いわゆる破たん)
クリスタ長堀	907億円	平成17年に特定調停(いわゆる破たん)

この他にも、オーク、オスカーをはじめ、たくさんの事業が破たん!
無駄な事業費の総額は**1兆6,000億円**にもものぼる!

民営化の推進。税金を使う組織から納める組織へ!!

大阪維新の会の方針

大阪維新の会以外の他の党は、民営化に反対です。

大阪市営地下鉄

- 平成26年4月/初乗り値下げ200円→**180円**
- 民営化後2区間値下げ240円→**220円**
- 初期効果約33億円、継続効果約**165億円/年**

水道

- 水道基本料金**100円**値下げ
- 約**10億円/年**の削減効果
- 老朽水道管の改修アップ:55キロ→**80キロ/年**

ゴミ収集

- 約**79億円/年**の経費削減
- 職員約**2,000人**を非公務員化

出典及び注釈 ※平成25年3月29日条例第57号 職員の退職管理に関する条例

大阪都構想の実現で、
大阪は生まれ変わります!!



代表
橋下徹

幹事長
松井一郎